

『日々新たにされる感謝！』 コリント人への手紙第二4章13～18節 2016.1.3(礼拝説教より)

『ですから、私たちは勇気を失いません。たとい私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされています。』

Ⅱコリント 4:16

『外なる人』と『内なる人』とは「肉体」と「精神」というより、「信仰によらない全てのもの」と「信仰により、神と結ばれる全てのもの」のこと！自分の意地やプライド、能力や自慢など、人と比較できるもの全ては、やがて色あせ、衰え、化けの皮がはがれていく！◆パウロは、かつて自分の生まれや血筋、学歴や熱心さ…等々を誇り、神に選ばれたエリートとして生きていた。しかしイエス様と出会い、真の神の前に立ったとき、それら全てをゴミ以下のものとして完全に捨てた(ヒレ 3:5～7)。逆に『内なる人(イエス様を信じて罪赦され、新しく生まれ、神と交わる者となった自分)』は、日々新しくされた。◆『日々新たにされる(4:16)』とは「更新(パソコンでいう「アップデート」)」の意。コンピューターウィルスの対策ソフトは、常に最新でないと役に立たない！日々新しいウィルス(脅威)は作られ、知らぬ間に入り込まれてデータが盗まれたり、外から勝手に操作されたりする！クリスチャンも、いつも主と結ばれ守られていなければ、知らぬ間に思いに悪が入り込み、救いの喜びを奪われてしまう！日々御言葉を口ずさみ、心に蓄え、日々主と歩み交われば、救いの喜びは常に最新状態！落ち込めばすぐに慰めを！怒り・不平を抱けば、すぐ告白⇒癒し⇒解放を！疲れ果てた時には、「わたしのもとに来て休め！」との御声を聞き、すぐに魂の平安を回復していただく必要がある！◆日々の霊の更新は、聖霊様の働きによる(Ⅱコリント 3:16～18)。聖霊に満たされた人には3つの特徴！①第一、語る言葉が明るく前向きとなる！否定的な言葉やグチは、日々恵み新たな者には似合わない！②第二は、顔が輝き笑顔となる！最初の殉教者ステパノは殺される時、天を仰ぎ、イエスを拝し、顔は天使ように輝き(使徒 6:15)、「石を投げる人々に罪を負わせないように」と祈りつつ息を引き取った。③第三は、神に愛されている実感を持つ(ロマ 5:5)！「(聖霊により神の愛が)注がれている！」とは「溢れ流れ出る」の意。神の愛は、それを受けたあなたを通して周囲の人々へ溢れ、流れ潤していく！ペンテコステで救われた人々は「神を賛美し、すべての人に好意を持たれた(使徒 2:47)」。「好意をもたれた」とは「心引かれた、感じがいい」の意だが、さらに「感謝された」の意味がある！私たちが主と結ばれ、日々恵みが更新され、聖霊様を通して神の愛が日々実感される時、「魅力ある人」、世の人々に「感謝される人」になる。救いの喜び、神の愛を日々更新していただく！